

第9回

江戸川平和コンサート

～ヒロシマ・ナガサキ 鳩になって～



今から65年前、世界で初めて原子爆弾が広島・長崎に落とされました。たくさんの方が命を奪われ、今でも後遺症は続いています。世界では多くの国でいまだに核兵器が開発されています。大量に使用された小型の核兵器である劣化ウラン弾は、今もなお、多くの人々、子どもたちの命を脅かしています。悲劇が繰り返されないように、わたしたち一人ひとりができることから始めましょう。



入場
無料

2010.7.25 SUN

13:00 開場 / 13:30 開演

会場 / 葛西区民館 4階ホール
東京メトロ東西線葛西駅より徒歩5分



琉球舞踊



【プログラム】

13:30 開演

13:45～ 琉球舞踊

14:30～ 「古徳景子」 マリンバコンサート

主催：江戸川原爆被害者の会・親江会 後援：江戸川区・江戸川原爆犠牲者追悼碑の会

第9回

江戸川平和コンサート

ヒロシマ・ナガサキ 鳩になって〜



主催団体 **親江会**
(江戸川原爆被害者の会)
の紹介

1945年に広島・長崎で被爆した後、江戸川区で生活するようになった者たちによって、1966年に結成され、名称「親江会」には、被爆を伏せていた会員を配慮し、「江戸川で親しく」の思いが込められている。戦争や核の恐怖を身にしみて知っている者として、地域の市民グループや個人とともに、被爆体験を語り、原爆展、吉永小百合の原爆詩朗読会などを通じ、非戦、非核を訴えている。鳩コンサートと呼ばれる「江戸川平和コンサート」は2002年から毎年開催し、ヒロシマ・ナガサキに関わる作品を取り上げている。

お問合せ

コンサート実行委員会

TEL FAX **03-3878-5356**

(西本)

出演者紹介



古徳景子

東京芸術大学器楽科打楽器専攻を卒業。ボストン音楽院に留学。ボストン音楽院ディプロマコースを経て、スウェーデン国立ビデオ音楽大学院演奏首席修了。プラスバンドの巨匠故アルフレッド・リード氏と共演。コンチェルトコンクール優勝（マリンバ優勝はボストン音楽院創立以来の快挙）。2009年2月より、メキシコ・チャパス州立科学 & 芸術大学のマリンバ科・打楽器科準教授として就任。

今年は、メキシコ・チャパス州立芸術科学大学教授たちと共演します。内容は『学GAKU』。マリンバ演奏と歌による、広島原爆影響碑に捧げられた詩集「あしたからから」（伊藤真理子・詩）。メキシカンマリンバとクラシックマリンバの特徴を生かしたメキシコ音楽。榎本植民団（1897年（明治30年）メキシコ・チャパスに日本人初の移民団）をテーマとした自作曲を本邦初公開しますので期待してください。

2009年から2010年は日本メキシコ交流400周年に当たります。この節目に両国の交流が一層の発展をみるように願っています。



琉球舞踊 西平千代子

東京琉球舞踊協会会員。琉球舞踊歴17年。沖縄出身。江戸川区清新町在住。

※東京琉球舞踊協会：沖縄の文化遺産である琉球舞踊をただ守り、継承することを目的とし、在京の舞踊家組織、活動している団体。2002年6月に発足。

<主な活動歴>

- 日本外国特派員協会沖縄サミットアピール（2000年）
 - 沖縄芸能フェスティバル（2001年、以降毎年）
 - 東京琉球舞踊協会発足記念公演（2002年）
 - 青年ボランティア国際シンポジウム文化交流会（2003年）
 - 流山戦没者追悼式（2004年）
 - 愛と平和のシンフォニー（2005年）
 - 終戦60年平和を求めて！沖縄の語りと鳥歌（2005年）
 - 沖縄から米軍基地をなくす全国文芸会in東京（2006年）
 - 沖縄のこころを語る歌・三線と琉球舞踊の会（2008年）
 - 日本伝統文化の美（2009年）
 - 東京琉球舞踊協会10周年公演（2010年4月）
- などに出演。その他チャリティー公演や各地の老人会、老人会、地域のお祭りなどにボランティアで琉球舞踊を披露。

第30回 江戸川区原爆犠牲者追悼式

と き/2010年7月18日(日)午後1時20分 開場、2時 開式

ところ/葛西区民館ホール

主催：江戸川原爆犠牲者追悼碑の会 連絡先/03-3652-9428 (岡田)

江戸川平和展

5月に国連本部ロビーで展示された原爆パネルなどを展示します

期 間/2010年7月18日(日)～25日(火)

場 所/葛西区民館3階ロビーと
葛西健康サポートセンターへの通路